

# 平成30年美濃加茂市教育委員会 4月定例会 会議録

## 1 開会日時及び場所

平成30年4月23日（月）午後1時00分から午後3時20分まで  
美濃加茂市役所分庁舎4階 第1会議室

## 2 出席者

（教育委員）

教育長 日比野 安平  
委員 鹿野 久美子  
委員 矢島 良子  
委員 高野 光泰  
委員 渡邊 博栄  
委員 手嶋 秀人

（事務局）

事務局長 小田島 史佳  
対策監 酒向 洋  
学校教育課長 社本 勝義  
教育センター次長 山内 章  
教育総務課課長補佐 長谷川 壮重

## 3 開会 午後1時00分

## 4 議事日程等

（1）教育長あいさつ

（2）会議録署名委員の指名

（3）3月定例会会議録の承認について

（4）議題

議第1号 平成30年度美濃加茂市の教育について

議第2号 平成30年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置について

議第3号 平成30年度美濃加茂市教育支援委員会委員の任命について

（5）協議・報告事項

① 平成30年度の児童・生徒数について

② 中学生の進路先について

③ 教育委員会行事予定等

④ 教育センター事業報告

（6）その他

# 会 議 録

## (1) 教育長あいさつ

日比野教育長

※教育長から開会のあいさつ

- ・ 人事異動により、事務局長兼教育総務課長、学校教育課長が替わった。また、対策監が教育委員会事務局に新たに置かれ、学校施設の長寿命化計画策定に務める。

※事務局長兼教育総務課長、学校教育課長、対策監から自己紹介

日比野教育長

- ・ 4月11日に蜂屋小学校にて多数の児童が体調不良（腹痛）を訴え、欠席する児童もいたため、4月13日（金）まで学級閉鎖となった。ノロウイルスではなく、症状は軽いものだった。
- ・ 3月末で退職された古井小学校の宮内前校長が、第33回東書教育賞において最優秀賞を受賞された。岐阜県内では初めてのこと。
- ・ 全国学力学習状況調査が実施された。結果を分析し、学習状況調査と合わせて分析し、課題を見つけ取り組んでいく。どの学校が何点かということは学校を比較することになるため公表しない。外国籍の児童生徒も受験するが、各学校ともよく頑張っていると思う。
- ・ 新年度が始まりました。どうぞよろしく願いいたします。

## (2) 会議録署名委員の指名について

日比野教育長

それでは、会議録署名委員の指名についてですが、今回の定例会は、高野委員にお願いします。

高野委員

はい。

## (3) 3月定例会議の会議録の承認について

日比野教育長

次に、3月定例会の会議録の承認についてです。ご意見やご質問がありましたらお願いします。

※委員からの意見等は無し。

長谷川課長補佐

※事務局説明箇所の文言の修正について説明。

日比野教育長

その他はよろしいでしょうか。  
それでは、事務局説明の箇所を修正していただき承認とします。

#### (4) 議事

##### 議第1号 平成30年度美濃加茂市の教育について

日比野教育長

次に議事に入ります。  
まず議第1号、平成30年度美濃加茂市の教育について、事務局から説明をお願いします。

小田島事務局長

※資料を基に、美濃加茂市の経営理念、経営方針、平成30年度予算編成に向けての重点課題について説明。  
※平成30年度美濃加茂市教育委員会及び教育委員会事務局並びに市長部局関係部署の組織について説明。  
・文化振興課は市長部局であるが、文化財については教育委員会の管轄である。  
※教育委員会の附属機関、平成30年度市の教育に関する予算の概要について説明。

社本学校教育課長

※平成30年度美濃加茂市学校教育の方針と重点について説明。

日比野教育長

組織図に記載されていませんが、発達支援センター事業が平成29年度の途中でこども課に移ったはずですので、一度確認をお願いします。ただし、事務の中心は教育センターの職員で行っていて、専門監も置かれました。

手嶋委員

組織に関して、資料編になりますが、夢教室については担当課がスポーツ振興課となっています。しかし、事業は教育を目的として学校の正規の授業に取り入れてもらっています。検証もスポーツ振興課では困難だと思います。この事業が学校教育の中でどうなのか、来年も続ける必要があるのか、止めた方がいいのかというような検証です。それが翌年度の予算にも関わってきますので、そういう意味でスポーツ振興課ではなく、教育委員会の学校教育の担当で予算組みをしたほうが良いのではないかと考えているのです。いかがでしょうか。

小田島事務局長

例えば学校で学習する古典芸能の場合ですと、担当課である文化振興課が学校と連携して行っています。

手嶋委員

全国で約160自治体と事業を行っていますが、教育委員会が担当でない所は恐らく一割ぐらい。やはり内容から見て学校教育の、

特に指導主事などに授業を見てもらって良し悪しの判断をしてもらったほうが、学校との接点なども含めて考慮すれば、そのほうが良いのではないかと。スポーツではないんですよね。来年度の予算に向けての話なので、またコメントをいただければと思います。

日比野教育長

文化振興のこともそうですが、学校対象のものに関しては、それぞれの課が学校と相談して行い、教育委員会はそれに対して評価をしています。

文化やスポーツの担当課が教育委員会の中にあった頃は教育委員会で行っていたのですが、教育委員会から市長部局へ移管してからは、外からは分かり難いかもしれません。子どもの育成は、部局をまたがって行うことが多くなっています。市役所内の担当部署間で連携しながら進める必要があります。

手嶋委員

資料本編の「美濃加茂市学校教育の方針と重点」に記載してある「高い志と広い視野をもって、夢や目標に向かって挑戦し続ける力を育成したい」。正にこれなんです。スポーツ振興を目的とするのではなく、目指す姿として正にこの文章がそのまま当てはまると、そう思いまして。

社本学校教育課長

予算要求など行政が得意な部分はスポーツ振興課で、学校との窓口は学校教育課でというふうにそれぞれの得意分野で役割分担をして行うものと引き継いでおります。

手嶋委員

そうであれば、もう少し学校教育課の職員が事業の様子を見に来られて評価していただきたいと思います。担当課がスポーツ振興課なので学校教育課の職員があまり来られたことがないのではと思いまして。

日比野教育長

良い事業であることは間違いないですからね。

「かわまちづくり」で川を活かす教育も学校が対象ですが土木課が担当していますし、夢教室はスポーツ振興課が是非やりたいと言っておりますので、ここで結論を出すというよりは、やはり連携については話し合って進める必要があると思います。よろしいでしょうか。

では、続きをお願いします。

小田島事務局長

※教育総務課の活動方針、重点施策、事務分掌等について説明。

(総務係・施設管理係)

- ・学校施設長寿命化計画策定
- ・学校施設の適正な維持管理
- ・小規模特認校制度の導入（伊深小学校、三和小学校）
- ・西中学校、双葉中学校通学区域の見直し

- ・放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の適正な運営（学校給食センター）
- ・食中毒・異物混入防止のため、衛生管理等の徹底
- ・安心安全で美味しい給食の提供
- ・食に関する指導

日比野教育長

教育総務課から説明がありました。ご質問がありましたらお願いします。

矢島委員

学校給食センターの資料「食中毒・異物混入発生時の危機管理体制」の中で、「小学校（10校）」とあるのはなぜですか。市内の小学校は9校ですが。

小田島事務局長

加茂郡富加町の富加小学校が含まれています。富加小学校へも給食を提供しています。

日比野教育長

以前はその他に可茂特別支援学校へも給食を提供していましたが、今は可茂特別支援学校へは市内の業者が給食を提供しています。

「平成30年度学校給食センターの運営計画」で1日当たりの給食数が全体合計で6,342食というのは、給食センターの稼働能力としてどうですか。

小田島事務局長

能力としては6,300食と言われていますが、食数がだんだん増えてきておりまして、能力としてはギリギリだと思います。

日比野教育長

提供する食数が多ければ多いほど機械の消耗が早く進んで部品が欠けたり、熱で劣化したりしますので、注意が要ると思いますから、よろしくをお願いします。

それと、通学区域について、昨年度は西中学校と東中学校との通学区域について審議をしました。今年度は西中学校と双葉中学校です。5年前のスタート時は昼間、夜間と何回も説明会を開催しました。あれから5年が経過し、再度、通学区域について見直す時期がやってきました。前回の見直しでは、「部活動」又は「兄弟姉妹」いずれかの理由によれば通学区域を変更できるという経過措置を設けてきました。双葉中学校では生徒が少なく学級数も少なく、教員が少なかったため部活数も少なかったのですが、近年、生徒が増え、学級数が増え、教員が増えて部活数もサッカー部と美術部が新設されました。このことについて、美濃加茂市・富加町中学校組合議会にて、「部活動」の理由は経過措置から外す意見が出ています。「兄弟姉妹」の理由は、これから先もずっと続くことですので、審議の議題に挙げていって欲しいと思います。

学童保育については、5・6年生は図書室を活動場所にする方法もあ

るのではないかと感じています。

高野委員

入学式に伊深小学校へ行きました。小規模特認校制度について、今年度、伊深小学校の新1年生のうち3人がこの制度を使用しているわけですが、入学後の様子について伊深小学校から何か報告はありましたか。

社本学校教育課長

特に報告はいただいておりません。

日比野教育長

3人のうちの1人は、伊深小学校か三和小学校かで1月末まで検討された児童ですが、最後は伊深小学校へということで、伊深小学校に3人、三和小学校は0人となりました。始めは伊深小学校で、進級する時期に合わせて三和小学校への転校も可能であると思います。

伊深小学校では何かお感じになりましたか。

高野委員

伊深小学校は、新入児童が一人ずつみんなに向かって挨拶をするんです。アットホームな感じがして、それが伊深小学校の特長でもあります。小規模特認校制度を利用した児童も含めて、元気に大きな声であいさつする子もいれば、モジモジとした子もいて、いろいろでした。入学してまだ日にちは多く経ってはいませんが、児童の様子や親さんからのご感想などがあったかなと思ひまして。

日比野教育長

児童の中には配慮が必要な子がいまして、なかなか落ち着きがないのですが、そういう子はより一層小規模校の特長を活かして成長していくてくれるものと期待をしています。小規模特認校制度を利用している児童も地域の児童も共に住民の方々と一緒に力を合わせて大切に育てていかなければなりませんので、学校での様子などを確認するようにいたします。

その他はよろしいですか。

高野委員

中学校の通学区域についてですが、加茂野町の市橋は、旧国道248号線を挟んで通学区域が2つに分かれています。どのような理由なのかいきさつがありますか。

小田島事務局長

地域の自治会からの要望でということです。当初は市橋全体を双葉中学校へとの話だったのですが、国道を渡って通学しなければならないということで、結局のところは指定校は西中学校とし、国道より北側の地域は希望により双葉中学校を選択できるということになりました。

日比野教育長

富加駅北側の「駅前」という自治会がありまして、詰田川以北の鷹之巣地区と市橋地区の一部ですが、そこは指定校を双葉中学校にしました。そこより南の市橋地区は指定校を西中学校のままにしましたが、旧

248号線までの地域については、希望をすれば双葉中学校に変更できるよう経過措置を設けました。要望があった年は双葉中学校を希望する生徒が数名いましたが、その後は希望者無しの年も何度かあり、「希望者が無いのであれば経過措置を外しますが」との旨を地元伝えてようやく希望が出てくるというような状況です。今後、市橋地区の子どもの増減の見通しを把握して、加茂野小学校へも伝えていかなければならないと考えています。

それでは、教育総務課に関しては以上ということにしまして、次に学校教育課の事業について説明をお願いします。

社本学校教育課長

それでは、学校教育課の主な事業につきまして説明をさせていただきます。

※資料を基に重点と施策について説明。

- ・フロム0歳プランの推進
- ・英語教育の推進
- ・いじめ対策の推進
- ・支援員、相談員、ふれあい安全サポーターの配置の推進
- ・情報教育の推進
- ・小規模特認校制度の推進
- ・教職員研修の推進
- ・学外講師派遣の推進
- ・外国人児童生徒の就学指導の充実
- ・活躍する生徒の支援
- ・国、県、市からの主な指定事業

日比野教育長

以上が学校教育課の主な事業でございますが、ご質問等ございましたらお願いいたします。

私からちょっと申し上げますと、いじめ対策におけるハイパーQ Uについてですが、ぜひ活用していただきたいと思います。何回も言いますが、検査を実施しただけで終わってしまわないように。当市では前期と後期と年2回行いますから、子どもたちの動静が分かります。検査の結果だけでなく、子どもたちにどんな変化が生じたか、教員が子ども一人一人をよく見ることを大切にしてほしい。担任が自分のクラスの様子を把握しておかなければいけません。

また、フロム0歳プランの推進におけるサイエンスワールド体験学習では、宇宙関係の学習内容が充実されるといいと思います。各務原市の航空宇宙博物館がリニューアルオープンしまして、宇宙関係の教材、映像ショーを増やす計画があるようです。

小規模特認校制度の推進では、三和小学校の全児童に1台ずつタブレットパソコンを配置します。岐阜市もタブレットを導入して検証をしていますので、事務局間でデータ資料をもらって参考にしてください。効

	<p>果を検証することは非常に大切なことです。</p> <p>委員さんからのご質問等はよろしいでしょうか。</p> <p>では次に教育センターの事業について説明をお願いします。</p>
山内教育センター次長	<p>※資料を基に重点と施策について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修</li> <li>・不登校対策の推進</li> <li>・生徒指導（いじめ・問題行動）対策の推進</li> <li>・発達に困り感のある児童生徒への相談支援の推進</li> <li>・子どもの学習支援</li> <li>・資料提供等のサービス</li> <li>・発達障がい専門監を新たに配置（※発達支援センター設立に向けてのアドバイザーとして）</li> </ul> <p>※補足資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あじさい教室紹介</li> <li>・美濃加茂市教育センター主催研修事業計画</li> </ul>
日比野教育長	<p>教育センターの説明でしたが、ご質問等がありましたらお願いいたします。</p> <p>困り感のある児童生徒への相談支援の推進の中で、あじさい相談や巡回相談について、学校で抱えている課題、ちょっとした兆候についても、カルテのようなものを整理しておく、後で相談があった際に非常に良いと思っています。</p>
山内教育センター次長	<p>相談記録は全部残してあります。全部綴じて保管してありまして、それを見ればすぐに分かるようになっています。</p>
日比野教育長	<p>相談が出る前に拾うことは難しいかもしれないですが、相談にまで至っていないけれどもこういう兆候があるという課題について、以前にも教育センターから相談されたことがありましたので、希望ではありますが申し上げました。</p> <p>教育センターの事業では、職員の研修も非常に大きなウェイトを占めています。このことは、学校関係者以外にはほとんど知られていないものですから、講座のより重要性の高いものを時々マスコミにお伝えして、市民にも知ってもらわなければいけないと思います。量的には大変多い仕事である割に人に知られていませんので、ぜひ何かの方法を考えていただきたいと思います。タイムリーなもので、例えばプログラミング教育や小学校での英語科、道徳教育も今年度から始まります。これらについてはどこで研修が行われているか必ず問われますので、意図的に情報を出していかなければいけないと思うのです。</p>



鹿野委員	<p>道徳教育は非常に難しいと週刊誌でも取り上げています。評価もしなければなりません、結論をこういうふうに導きたいとか、必ず答えは1つという方向にならないような、自由に発想ができるような授業が望ましいと思います。今年の学校訪問の際には、問題意識をもって道徳の授業を見せていただきたいです。</p>
日比野教育長	<p>今年度から始まったばかりで、現場で出来ているとは限りませんが、皆さんのご要望をいただくのは有り難いです。</p>
鹿野委員	<p>教材にはいくつかの物語が載っていて、主人公がどう行動すべきかを考えさせるようです。最後まで読むと、望ましい結論が書かれている。結論まで読まずに意見を問えば、子どもたちからさまざまな考えが出てくる。結論まで読んだ後ではひとつの理想的な考えに導かれやすい。道徳の教科の扱いの難しさは日本中で問題になっているのかなど。</p>
日比野教育長	<p>今まではどの教科でも当たり前道徳的要素があって扱ってきたのですが、教科になったら評価しなければなりません。NHKの番組でも、松井選手が甲子園で全打席敬遠されたことの是非がテーマにありましたが、ピッチャーはどうすべきであったのか、あれも道徳です。敬遠策もルールで認められているわけなのに、それを実行することに対する議論が起こるのです。</p> <p>先生にしてみれば評価するということは大変です。</p>
社本学校教育課長	<p>県の教育委員会も、文部科学省もその辺はとても心配しています。文部科学省では、様々な資料を提供して、教員に学んでもらおうと施策を打っていますし、県教委も道徳教育パワーアップ研修をここ3年持ち回りで行っていきます。鹿野委員が心配されるようなことについて今後どうしたらいいのか、研修へは学校の代表が参加して学んでいます。ただその道徳の授業の仕組みをどうするかということなんですが、子どもから色々な意見が出るのはやはり私も理想だと思っていますし、ほとんどの現場もそうやって考えていると思います。子ども達自身にも色々な考えがあるということを知ることが大事で、自分の意見に固執するのではなく、自分と異なる考え方もあるんだなって思ってくれることが大事なのです。必ずしもオープンな出口ばかりではなくて、「皆がこうやって言ったけども、でもこういう考え方もあるよ」というような締めくくりもあるわけでして、色々なことが考えられるというふうに現場の先生方には指導していきたいと思っています。</p>
矢島委員	<p>でもやはり評価しなければならないのはすごく難しいことですよ。</p>

社本学校教育課長

評価をする際には、その子が道徳の授業で言ったことだけで評価するのではなく、生活全般を見てその子のいい所を、例えば、道徳の内容で「親切」という項目があるとしたら、果たしてこの子は親切という項目についてこんなにいいことが出来ましたよっていう文章で、あるいは「寛容」という価値であれば、その子が本当に友達のいい所を見つけて紹介してくれますよという評価をしていきます。何か人物的に悪い所ばかりに焦点を当てるような評価にはしないというのが国の指導でもあります。

鹿野委員

わざわざ道徳を教科にしなくても今までもやってきたんですけどね。いろいろと変えてなされるけど教育現場は本当に大変だなと思います。

日比野教育長

小学校の先生が一番大変です。中学校や高等学校のように教科が分かれていればまだいいですけど、小学校では英語、コンピューター、そして道徳が始まり、そこに教員不足という問題がありますから。

山内教育センター次長

教育センターでは、昨年度、道徳の研修講座を3回行いました。「考え議論する道徳」と言われていますが、授業をどう進めていったらいいのか、通知表でどう所見を書くか、評価をどうするかという具体的な勉強会もあります。今年度は、1回ではありますが、道徳教育に関する研修を岐南町の小学校の先生に来ていただいて、授業の実際を通して困ったことを研修していこうと計画しています。

また、プログラミング教育では、まず教頭先生方に体験していただき、各学校の職員に広めてもらう計画の研修を予定しています。現場では、プログラミングの経験がない先生がほとんどですから、不安があります。

更にヤング研では、英語の授業についての研修も位置付けておりますが、これでも全然足りないです。研修は受けたらそれだけ効果があり、たくさん受講したほう良いわけですが、そうすると先生方が現場を離れて参加しなければならないですから、それもまた困りますので、四苦八苦しております。

日比野教育長

タブレットを導入した三和小学校児童の自己肯定感の研究も今度加わってきますので、それとどう絡めるか。研修事業に対する評価も必要ですので、ぜひちょっと意識して取り組んでいただきたいと思います。

その他はよろしいでしょうか。

※意見等なし。

日比野教育長

それでは、意見等も無いようですので、議第1号については以上といたします。

## 議第2号 平成30年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置について

日比野教育長

次に、議第2号、平成30年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置について、説明をお願いします。

社本学校教育課長

※資料に基づき、岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置について説明。

- ・岐阜県は6つの採択地区を県が定め、その採択地区の中で全部の小学校・中学校同じ教科書を使う。
- ・美濃加茂市は、可茂地区の採択協議会に属しており、可茂地区の採択協議会の規約を、構成する他の各市町村の教育委員会でも同じように議決をしていただき、可茂地区において採択する教科書について研究する。
- ・本日は規約について議決をいただき、可茂地区のほうにその旨を報告させていただきたい。

日比野教育長

可茂地区には12の教育委員会がありますが、可茂地区全体でどの教科書を採択するかを決めています。今年は、来年度から始まる中学校での道徳科が関係しますが、小学校も中学校も概ね4年ごとに全教科の教科書が変わりますから、その時には大変大きな会議を開きます。大変慎重を要する会議ですので、秘密裡に行われます。また、既に採択された教科書についても、そのまま使用を継続するかということも協議します。

本日のこの議題は、その協議会を地区で設けることに関して美濃加茂市教育委員会の意見を求めるものです。

毎年のことではありますが、ご意見等はよろしいでしょうか。

各委員

「異議なし」の声あり。

日比野教育長

それでは、美濃加茂市は可茂地区での協議会の設置について認めるということで、議第2号につきましては決定をいたしました。

## 議第3号 平成30年度美濃加茂市教育支援委員会委員の任命について

日比野教育長

次に、議第3号、平成30年度美濃加茂市教育支援委員会委員の任

	命についてお願いします。
社本学校教育課長	<p>※資料に基づき、美濃加茂市教育支援委員会委員の任命について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「教育支援委員会」とは、昨年度まで「就学指導委員会」という名称が変更されたもの。</li> <li>・特別支援学校、特別支援学級又は通級教室に通う児童生徒について関係者が話し合う。</li> <li>・委員は、56名。各小中学校の校長、小中学校の関係職員、市役所の関係職員、事務局等の他に、中濃子ども相談センターの職員1名、特別支援学校の職員3名、医療関係者2名、PTA代表1名。</li> </ul>
日比野教育長	<p>今年度から名称が「教育支援委員会」に改名されましたが、構成メンバーは変わっておりません。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、了承いただけましたので、教育支援委員会委員として任命いたします。</p> <p>続きまして、協議・報告事項に移ります。</p>

## (5) 協議・報告事項

### ① 平成30年度の児童・生徒数について

日比野教育長	まず、平成30年度の児童・生徒数についてお願いします。
社本学校教育課長	<p>※資料に基づき、平成30年度の児童・生徒数について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月9日（始業式・入学式の日）で報告。</li> <li>・小学生3,596人、中学生1,817人、計5,413人。</li> <li>・昨年度より45人増（小学生52人増、中学生7人減）。</li> </ul>
日比野教育長	<p>昨年度から古井小学校が加茂野小学校より児童数が多くなり、今年度も古井小学校が最も多い。山之上小学校、伊深小学校、三和小学校が少し減っています。やはり小学校児童数が50人増えているというのはすごい話です。</p> <p>児童の増加は、学童保育などにも影響が出てきています。文部科学省や厚生労働省は、空き教室を有効活用した放課後子供教室や放課後児童クラブの開設を言うのですが、美濃加茂市は児童が増え、空き教室が無く、むしろ普通教室が足りないのですから、大変困っております。</p> <p>ありがとうございました。質問はよろしいですか。</p> <p>では、次の中学生の進路先についてお願いします。</p>

## ② 中学生の進路先について

社本学校教育課長	※配布した資料に基づき、中学生の進路先について説明。 <ul style="list-style-type: none"><li>・今年度から普通科は県内どの地区へも進学が認められた。</li><li>・美濃加茂市からは西濃地区へも受験できるようになったが、1人も受けなかった。</li><li>・私立高校への進学率が増えてきている。</li></ul>
日比野教育長	岐阜高校へは5人が進学しました。 西濃へも進学できるようになりましたが、1人もいません。 よろしいでしょうか。 では、教育委員会行事予定をお願いします。

## ○ 教育委員会行事予定等

小田島事務局長	※年間予定表に基づき、平成30年度美濃加茂市教育委員会の開催予定日について説明。 <ul style="list-style-type: none"><li>・教育委員会の開催を、毎月第4水曜日に開催することを基本とし、その都度調整することとしている。</li></ul> ※5月は、23日(水)、都合が合わない委員が複数のため、5月22日(火)午後1時30分から開催することとなった。
---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## ○ 教育センター事業報告

山内教育センター次長	※あじさい教室今年度始めの会について報告。 <ul style="list-style-type: none"><li>・4月12日(木)に開催。</li><li>・8名の児童生徒が参加し、今年度チャレンジしたいことを発表。それぞれが学校に足が向かっており、心も向かっている。</li><li>・新学期になって子どもたちの気持ちが学校の方へ向かっており、先生方に積極的に声を掛けていただくようお願いした。</li><li>・あじさい教室を利用する児童生徒が減り、毎日通う子どもは6人程。</li><li>・翌週4月18日(水)はチャレンジデーで、8人中6人が何らかの形で学校へ行った。そのまま続けて学校に通えている子もいるし、その日だけだった子もいる。</li><li>・それでも頑張ろうとしている子たちを支えてあげたいと思う。校長先生方もあじさい教室に立ち寄ってくださり、有り難く思います。</li></ul>
日比野教育長	繰り返しになって申し訳ありませんが、伊深小学校や三和小学校

の小規模特認校の制度が使えるなら、そういう気持ちの子ならば行った先で迷惑をかけることは無いと思います。

子どもたちを支えたいという思いは、指導者側の志として大事にさせていただけると有り難いですね。

## (6) その他

日比野教育長

次のその他に入ります。何かありましたらお願いします。

社本学校教育課長

教育委員訪問を6月から7月の間で設定させていただきたい。

日比野教育長

午前と午後とで2校行けますし、教育委員会の日に合わせて行うこともあります。教育委員会はどこで行っても良いですから、都合が付けば学校で給食も食べていただきたいですし、給食センターをご覧いただくこともできます。

矢島委員

ちょうどこの時期なので申し上げますと、保育園や幼稚園から小学校1年生に上がると、子どもの生活リズムと言うか学校で時間にすごく縛られてとても大変だという声を母親から聞きます。例えば、トイレのことで、登校途中にトイレに行きたくなくても行けなくて下着を汚して帰って来たりすることがあるので、学校で指導していただけないでしょうか。とにかく時間に追われて、本当に戸惑っているような状況らしいです。授業中でも「行きたい」と言うと「もうちょっと待ちなさい」と言われて、結局お漏らししてしまったということがあってすごく傷ついて。幼稚園や保育園から上がった子たちは、生活リズムをもう少しゆっくり目にさせていただけたら有り難いなと思いました。

日比野教育長

これはPTAの役員会などでも話し合ってもらって、例えば家を出る前にトイレを済ますなど、家ですべき指導は家でしてもらわないといけないこともあります。ただ、学校で恥ずかしい思いをさせてはいけませんので、最大限努力をしなければいけないと思いますので、校長会などで伝えます。

鹿野委員

こども110番の家に寄らせてもらうとか。

矢島委員

集団で登下校しているので、みんなを待たせることになってしまうので、寄ることができないようです。

高野委員

こども110番の家については、どこにあるのか新1年生に教えたり、トイレも借りられることを伝えたりしているのですか。

社本学校教育課長	こども110番の家がどこにあるかは伝えています。
日比野教育長	こども110番は、実は教育委員会の所管ではなく、警察で行っている防犯の意味が大きいです。
手嶋委員	授業中と通学中とは考え方が別でしょうね。授業中に我慢しなさいと言うのは考えなければいけません、通学途中についてはどうでしょう。
日比野教育長	家を出る時も学校から通学班で帰る時も、その前にトイレを済ませるとか、外出するときは先に済ませるという習慣をつけてもらいたいですね。また、誰でも体の調子がありますので、トイレに行きたいときは行きたいと言えるような雰囲気を作るべきだと思います。 その他にはありませんか。
長谷川課長補佐	※次の2点について報告 ・山手小学校の学校歯科医として以前お務めいただいた酒向利純先生が、県知事表彰を受賞される。 ・放課後児童クラブの待機解消について、岐阜大学、(有)フルージック、美濃加茂市及び教育委員会が協働事業を行う覚書を取り交わす予定。
日比野教育長	放課後児童クラブの待機問題は、定員を増やしてもすぐにいっぱいになり、更に増やしてもまたすぐ足りなくなってしまう。市が待機解消に取り組んでいないように思われている方も多いため、このような取組についてPRして行ってください。
矢島委員	今年度は、可茂特別支援学校を見学させていただけると良いです。
日比野教育長	今度教育センターに配置された専門監の先生は、可茂特別支援学校の初代の校長ですので、相談してみます。
手嶋委員	卒業式と入学式に出席させてもらいまして、質問ですけれども、卒業式や入学式の式次第は、各学校で決めていて、その中で教育委員が告辞や祝辞を述べるということも全ての学校で行っているのですか。
日比野教育長	どの学校もほとんど同じ式次第で行われています。入学式での教育委員からの祝辞はありませんが、全ての小中学校の卒業式で、告辞は行います。

手嶋委員

卒業式に告辞を述べました。原稿は事務局から送ってもらったのですが、運動会と英語教育の取組について書かれてあって、両方とも自分が見ていないことだったので、教育委員会としての告辞であることは承知していましたが、やはり自分自身が体験していないことについて「素晴らしかった」「感動した」と子どもに向かって話すのも嫌だなと思いましたが、せっかく書いてもらった原稿ではあったのですが、使わずに、私自身の言葉に代えて告辞を述べさせてもらいました。

そこで、卒業式に出席する学校が前もって分かっていたら、その学校の取組について学校訪問やいろいろな機会に、そういうつもりで見ることもあると思います。

日比野教育長

告辞は、その学校がミッションを持って取り組んできたことに対して、よく頑張ったと教育委員会から称えてあげたいとの思いで、それぞれの学校での取組について強調して書かれてあります。教育委員会として出しますから、手嶋委員がおっしゃられるように、個人で分からないことはいくつかあると思います。

事前の割振りにつきましては、実は、校長の人事異動との関係がありまして、年度の終わり頃にならないと難しいということもあります。

特にこの3月の卒業式では、手嶋委員は11月から委員に就任いただいたばかりで、9月の運動会もご覧いただけませんでしたのでそのようにお感じになられたことでしょう。1年見ていただくとうご理解いただけることもあると思います。

告辞の内容はその学校の特別な取組について意図的に入れてありますので、そこについては原稿を読んでいただいて、その後で委員のご意見を加えることは問題ないと思います。

手嶋委員

最初は、教育委員からの言葉自体が必要かなと思っていたんです。美濃加茂市の規模だからできることで、もっと大きな市ではできないだろうなど。しかし、実際に出席してみますと、駐在さんや民生委員も出席されていて、やはり恒例の風土なんだなと理解できました。

日比野教育長

大きな市では告辞をしていないところがあります。人を割振りしきれませんから、校長の式辞がそれに代わるという所もあります。やらなければならないものではありませんが、当市ではできる範囲で続けていきたいと思っています。告辞には、6年ないし3年の課程を終え、あなたの籍はこの学校から抜けますよということを子どもに伝えるという意味もあります。

渡邊委員

できれば、原稿の段階で1度、目を通させていただけると良いかと思えます。私は2年続けて太田小学校の卒業式に出席しましたが、前年とほとんど同じ内容でしたので、少し自分で直してしまっただけです。勿論



学校の取組のことを踏まえてということですが、事務局にも見ていただいていたほうが良かったかなと後から思ったりもしました。

日比野教育長

事前にやりとりすることはあって良いと思います。2年続けて全く同じということはないと思いますが、学校の取組が同じようなものと、告辞も似たものになってしまいます。

担当職員も時期が時期と言うこともあり、12校分となると大変です。告辞そのものは簡略なものにして、それに付け加えていただくという方法もあるかもしれません。公的な意味合いもありますので、そこは続けるとして、1週間くらいしか取れないかもしれませんが事前に見ていただくと良いので、事務局はご苦勞ですがお願いします。

鹿野委員

最後は、「美濃加茂市教育委員会」となっていますからね。

手嶋委員

もう一つ。日本サッカー協会の夢教室ですが、5月10日から東中学校からスタートし、今年度50教室ほど開催します。委員の皆さんにも是非、個人個人でもよろしいですし、日にちを決めて皆で見に来ていただける日があれば、私をご案内します。

※開催日程を配布。

渡邊委員

日にちによっては、学校訪問と同日に見学させていただけますね。6月は開催日が多いようですし。

日比野教育長

学校訪問とセットにできると良いです。

社本学校教育課長

別紙で学校評価報告書を事前に送らせていただいておりますので、ご覧いただければと思います。評価者は、教頭や学校評議員などです。

日比野教育長

それでは、予定時間を超過してしまいましたが、これにて本日の定例会を終わります。お疲れさまでした。

閉会 午後3時20分